

練馬通信

No. 370
平成30年1月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

あけましておめでとぅいそいます

校長 大槻 亨

〈地域とともに〉
本年も、地域とともにある学校として、子供たちが地域とともに学び、地域とともに育っていきけるよう、職員一同力を注いでまいります。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

昨年の十二月九日の餅つき大会には、多くの保護者の皆様にご参観いただき、子供たちの成長した姿をお見せすることができました。今年で三十九回目を迎えた餅つき大会は、貫井町会の皆様のご尽力とPTA役員の皆様の支えがあるからこそ、ここまで継続してこられたのだと改めて感じさせられます。皆様に心より感謝申し上げます。
この餅つき大会では、毎年三年生が餅つきや貫井囃子などについての調べ学習の発表とともに、貫井囃子の演奏を行います。特に貫井囃子は、貫井囃子保存会の皆様に直接ご指導を受けて

います。保存会の皆様のご指導は、二年前から続いており、地域の伝統文化を体験する貴重な機会となっております。ここで指導を受けた子供たちが、この貴重な伝統文化を継承してほしいと願っております。

この餅つき大会でついたお餅で大きな鏡餅をつくっていただき、校長室の前に飾り子供たちに紹介しました。本格的な餅つきやお囃子を体験することができ、子供たちは、日本の伝統文化に触れることができました。また、地域の方々と触れ合うことで、地域の一人としての自覚を育むよい機会となりましたと思っております。関係の皆様には、改めてお礼申し上げます。

本校は平成二十八年度より練馬区学校・地域連携推進校に指定されています。今年で二年目となりました。学校農園でのサツマイモや大根などの栽培、昔の貫井地域の米作りや道具の使い方

の指導、戦争体験のお話や昔遊びの体験、地域の消防団の役割や仕事の学習、琴の演奏や毛筆の指導など、学校支援コーナーディネーターのお二人のご尽力で、多くの地域の皆様にゲストティーチャーとして子供たちへの指導をしていただいております。それにより、子供たちに地域への愛着や地域の担い手としての自覚が育まれつつあります。今後も地域と学校のパートナーシップに基づく連携・協働をすすめてまいりたいと思っております。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

〈道徳授業地区公開講座について〉

一月十三日(土)に実施いたします今回の公開では、二校時に外国の方々を各学級に迎え、その国の文化に触れるとともに、外国の方々と交流をします。交流するのは、モンゴル、中国、ミャンマー、ベトナム、エジプト、アメリカ、ルーマニア、リトアニア、エストニア、ベルギーの方々です。ぜひご覧いただきたいと思っております。また、三校時は保護者の皆様を対象にルーマニアの大使館の方をお招きして、ルーマニアの子育てについてご紹介いただくとともに、ルーマニアの楽器であるパンフルートの第一人者の演奏も予定しております。ぜひ、多くの方のご参加をお願いいたします。

一月の行事予定

- 7 (日) 冬季休業日終
- 8 (月) 成人の日
- 9 (火) 始業式・給食始
午前授業(一〜四年)
委員会活動(五校時)
- 10 (水) 計測(六年)
- 11 (木) 計測(五年)
- 12 (金) 計測(四年)
- 13 (土) 学校公開三時間授業
校内書初展始(〜19日まで)
道徳授業地区公開講座
(一) 校時授業・二校時交流会・三校時講演会
- 15 (月) お話の会(一、二年) クラブ活動
- 16 (火) 計測(三年)
- 17 (水) お話の会(五、六年)・計測(二年)
- 18 (木) 計測(一年)
- 20 (土) 連合図工展始
(練馬区立美術館 25日まで)
- 22 (月) 避難訓練
- 24 (水) マラソン月間開始(2/14まで)
- 25 (木) 社会科見学(三年)
保育園交流(二年)
- 26 (金) 午前授業
- 27 (土) 連合書き初め展(〜28日まで)
- 29 (月) クラブ活動
- 30 (火) 租税教室(六年)

★今月の生活目標

- ・元氣よくあいさつをしよう。
- ★週の生活目標
- ・すすんであいさつをする。
- ・言葉づかいに気をつける。



もちつき大会を終えて



副校長 川勝 肇恵

子供たちが楽しみにしている第三十九回のもちつき大会が行われました。

薪の釜で餅米を蒸し、臼や杵を使っての餅つきを体験し、つきたてのおもちを食べる貴重な体験をしました。

もちつき大会に向けて、青少年委員の関口様には地域との連絡・調整を、地域の方々は道具の点検・準備、保護者の皆様にはもち米やあんこなどの準備や下ごしらえ、使う道具の消毒などをお手伝いいただきました。そして当日も朝早くから、たくさんの方にお力添えをいただきました。

三十九回の歴史をかみしめるとともに、練二小の子供たちの健全育成にご尽力いただいていることに、心より感謝申し上げます。

また、貫井囃子保存会の方々



には、ご多用の中、お囃子の太鼓や篠笛の指導にご来校いただきありがとうございます。

餅つき大会を通して、子供たちは地域の文化や伝統を知るとともに、地域社会の一員であるということが実感できたと思います。ありがとうございました。

世界の困っている子供たちに優しさを

特別活動主任 重白 裕美

今年度は十二月六日から、ユニセフ期間を実施しました。代表委員会では世界の困っている子供たちのことを調べました。地雷・子供兵士・紛争・ストリートチルドレン・栄養不良の五つの現状について発表しました。発表を聞く全校児童の真剣な眼差しが印象的です。

七日と八日に代表委員が自作の募金箱をもち、呼び掛けをしました。お預かりした募金を開けてみると、今年



も手紙が入っていました。練二小の子供達は本心に優しさが溢れています。おかげさまで、「五万五千二百四十四円」集まりました。寒い冬に家がなくて眠ることができない子供たちに「フリース毛布」を約二百七枚届けることができます。皆様の温かいご協力、本当にありがとうございました。

連合図工展について

図画工作科 下釜 みどり

毎年、年明け早々の大きな連合行事として、練馬区立小学校連合図画工作展があります。

今年は一月二十日(土)～二十五日(木)、練馬区立美術館で開催されます。十二月に練馬区は東京都図画工作研究会城北大会に参加しました。『「こうしたい」がうまれるところ』をテーマに取り組みました。そのテーマの下、本校子供たちも学習に取り組みました。

連合図工展では区内全小学校の代表児童の作品が展示されます。本校からは、一年生から六年生の代表児童の平面作

品・立体作品を出品する予定です。

様々な材料や道具を使い、自分らしく自分の「こうしたい」を存分に発揮し表現した力作です。出品されているお子さんだけでなく、是非この機会にお子さんと一緒にお出かけいただき、練馬区の子供たちの作品をご覧ください。幸いです。

校内書き初め展について

国語部書写担当 佐藤 佳代子

一月十三日(土)から十九日(金)まで、校内に子供たちの書き初めを展示します。どの作品も、冬休み中に練習した成果です。

一、二年生は硬筆、三年生以上は毛筆で取り組みました。「とめ」や「はね」「はらい」などに注目して「文字を正しく書くこと」を心がけています。

一月十日(水)から十二日(金)まで、校内で書き初めが行われます。校内に展示される、作品の一つ一つをぜひご覧ください。

また、一月二十七日(土)と二十八日(日)には、練馬区立美術館の二階において、連合書き初め展も開かれます。各学年から選ばれた作品が展示されます。ご都合が付きましたら、こちらもぜひお出かけください。